

型 番 AU47870L・AU47871L

お客様へ

器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

保存用

工事店様へ

施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

【安全上のご注意】

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へご依頼ください。
(ご贈答品やご転居などでお買い求めの販売店・工事店へご依頼になれない場合は型番をご確認の上、下記へご連絡ください。)

製品・お取り扱いなどのご相談は

お客様相談室

ナビダイヤル
(全国共通番号)

電話

 0570-055123

受付時間：9:00～17:00
(土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)

修理・アフターサービスのお問い合わせは

サービスセンター

ナビダイヤル
(全国共通番号)

電話

 0570-015123

FAX

 0570-025123

受付時間：9:00～17:00
(土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)

●ご注意：所在地、電話番号、受付時間などの変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

愛情点検

★長年ご使用の照明器具の点検を！



ご使用の際
このような
症状は
ありませんか

●スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。
●プラグ、コード、本体を動かすと点滅する。
●プラグ、コード、本体などが異常に熱い。
●こげくさい臭いがする。
●コードに傷や痛みが見られる。
●グローブ、セードなどにひびが見られる。

→

ご使用
中 止

故障や事故防止のため、電源
スイッチを切り、必ず販売店
に点検、修理を依頼してくだ
さい。

安全に
関する
ご注意

●照明器具及び関連機器には耐用年限があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
点検・交換をおすすめします。(周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯の場合)
●周囲温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、耐用年限が短くなります。
●3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

コイズミ照明器具 保証書

※お客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と
合わせて大切に保管してください。

＜保証について＞
1. 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに沿った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
2. 保証期間は製品お買い上げ日より1年間です。但し、LED電源、LEDモジュール、LED電球は3年間です。
3. グロー点灯管・電池などの消耗品は、対象外といたします。
4. 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。
5. 保証期間でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(1)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(2)お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(3)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の
使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
(4)車向、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(5)施工上の不備に起因する故障や不具合
(6)法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び
損傷
(7)保証書及び領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示のない場合
6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
7. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理や、製品・修理に関するご相談並びに
ご不明な点は、お買い上げの販売店・工事店または
コイズミ照明「お客様相談室」・サービスセンターにお問合せください。

※This warranty is valid only in Japan.

保証期間(お引き渡し日より)本体:1年間 LED電源/モジュール/LED電球 :3年間

お買上年月日

お

客

様

お名前

ご住所

電話 ()

取扱販売店名・工事店名・住所・電話番号

 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると
死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

 厳守

器具の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。→器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。

 禁止

この器具は防雨型です。浴室・サウナ風呂などの
高温多湿な場所では使用できません。→火災・感
電の原因になります。

この器具は耐塩仕様ではありません。塩害が発
生する可能性のある地域では使用しないでくだ
さい。→早期に錆、腐食などが生じ、落下によ
るけが・感電・故障などの原因になります。

このような場所には取付けないでください。
土壌のしっかりした場所に取付けてください。
→火災・感電・転倒・落下によるけがの原因になり
ます。

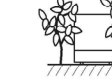
 湿気
の多い場所

 振動や衝撃の
多い場所

 不安定な場所

 浸水のおそれが
ある場所

 傾斜している場所

 草木などが成長して
おわれそうな場所

 分解禁止

器具を改造したり、部品を追加・変更して使用し
ないでください。→火災・感電・落下によるけが
の原因になります。

 禁止

硫化ガスやオイルミスト等が発生する特殊環境
では使用できません。→部品の破損等の原因と
なり、落下、感電の原因となります。

 禁止

器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込ま
ないでください。→感電・故障の原因になります。

器具を布や紙などでおおって使用しないでくだ
さい。→火災の原因になります。

電源コードに重いものを載せたり、挟み込んだ
り、踏んだりしないでください。→電源コード
が損傷し、火災・感電の原因になります。

電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引
っ張ったりしないでください。→電源コードが
損傷し、火災・感電の原因になります。

電源コードは足を引っ掛けそうな場所にはわせ
ないでください。→火災・転倒・落下によるけが
の原因になります。

ぬれた手で差込プラグを触らないでください。
→感電の原因になります。

 アース工事

必ず電気設備の技術基準に従って、接地(アース)
工事を行なってください。→アースが不完全な
場合、感電の原因になります。

 厳守

長期間使用しない場合は差込プラグを抜いてく
ださい。→長期間の外出やご旅行のときは安全
のため、コンセントから抜いてください。

表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使
用しないでください。→火災・感電の原因になり
ます。

異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってく
ださい。→放置しますと火災・落下によるけがの
原因になります。工事店・電器店にご相談くだ
さい。

コイズミ照明株式会社 〒541-0051 大阪市中央区備後町3-3-7

取説No. S901-003 NN／S・T-105

 注 意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。			
 接触禁止	点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らない でください。→やけどの原因になります。	 禁止	差込プラグを抜くときは必ず差込プラグを持っ て抜いてください。→電源コードが損傷し、火 災・感電の原因になります。
 禁止	ライトコントローラなどの調光器との併用はで きません。→火災の原因になります。調光器の 取外しが必要です。調光器の取外しには資格が 必要です。工事店・電器店に依頼してください。		電源コードをコンクリートや土などで埋めない でください。→電源コードが損傷し、火災・感電 の原因になります。
	ガス機器など、温度が高くなるものの近くへの 取付けや、器具の近くにストーブなどの高温の ものを置かないでください。また、燃えやすい ものを近づけて使用しないでください。→火災 の原因になります。	 厳守	照明器具の耐用年限は、使用条件、使用環境で 異なりますが、一般的な使用状態で8～10年が 目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店) による点検を実施していただき、不具合があり ましたら適切な処置を施してください。→放置 すると、火災・感電・故障の原因になります。
	周囲温度5～35℃、湿度45～85%の環境以外 では使用しないでください。→火災・感電の原因 になります。		照明器具の耐用年限を超えた長期使用や異物混 入のまま使用しないでください。 照明器具の耐用年限を超えた長期使用により、 合成樹脂材料の変色・黒化に至る場合があります。 黒化は、経年劣化（周囲温度、湿度、紫外線、 ほこりや虫などの付着部への光の集中等）によ る変色・黒化です。燃焼現象ではありません。
使用条件と異なる環境で使用すると、合成樹脂 材料の変色が促進される場合があります。			

■定格

型 番	定格電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ
AU47870L	AC100V	0.10A	5.7W	LED
AU47871L		0.06A	3.2W	

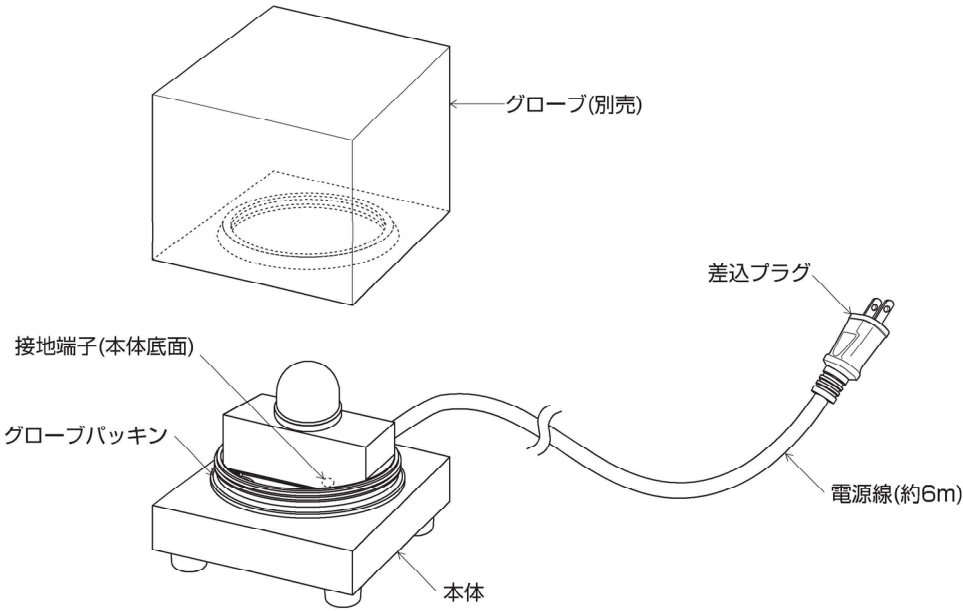
■施工前の確認

1 設置場所を確認する
・不安定な場所、状態で使用しない。
・積雪の期間は器具を取外すか、雪に埋もれないようにする。
漏電・故障・損傷の原因になります。
2 器具を持ち運ぶ場合は
差込プラグを抜く。
3 屋外で使用する場合は
防水コンセントを使用する。

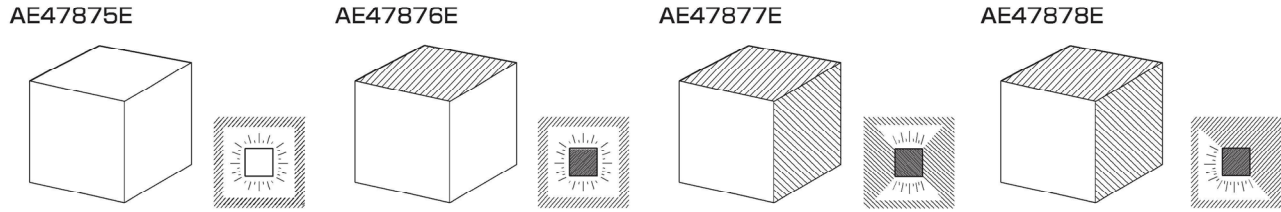
■施工手順 ⚠注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。

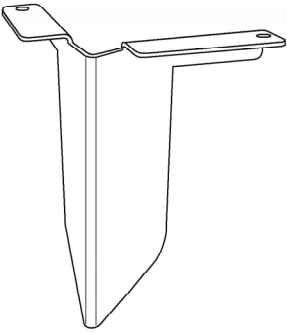
< 灯具 AU47870L・AU47871L >



< 別売グローブ AE47875E・AE47876E・AE47877E・AE47878E >



< 別売:スパイク AE47874E >

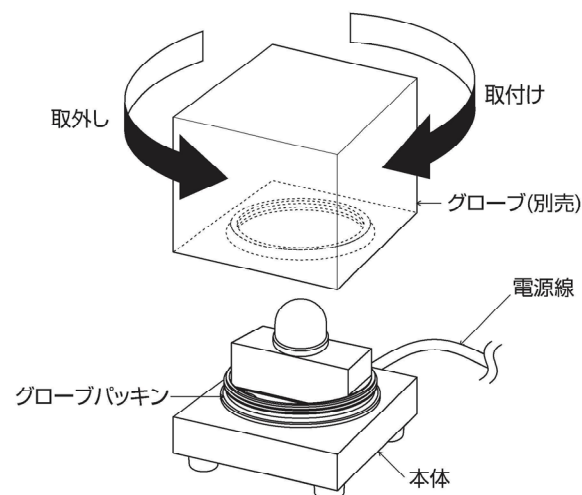
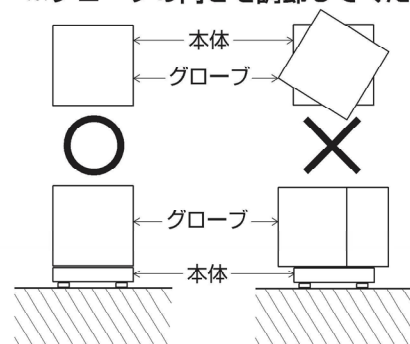


1 グローブ(別売)を取付ける

グローブを本体に合わせ、矢印方向に回して取付ける。この時、グローブパッキンがよじれたりしないように確実に取付ける。

※無理な力は加えないでください。

※グローブの向きを調節してください。



※別売のグローブを使用して照射方向を指定することができます。

＜AE47875E(別売)の場合＞

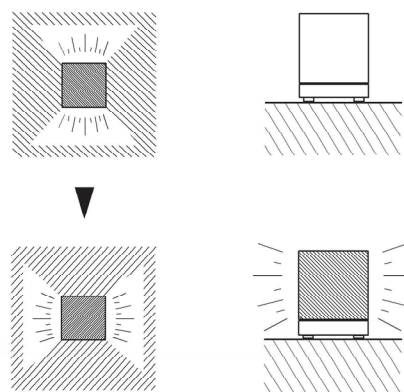


＜AE47876E(別売)の場合＞



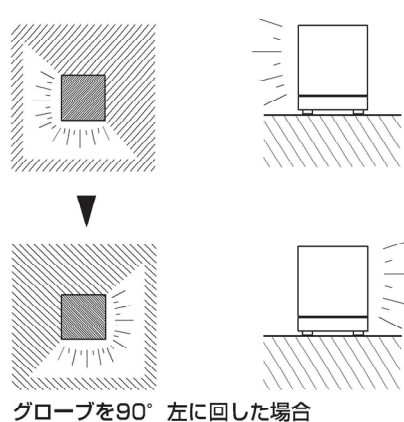
＜AE47877E(別売)の場合＞

※このグローブには方向性があります。



＜AE47878E(別売)の場合＞

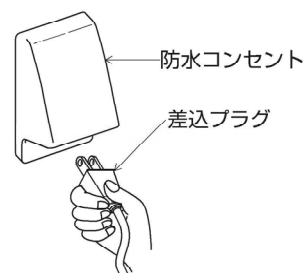
※このグローブには方向性があります。



2 D種(第三種)接地工事を行なう

3 差込プラグを接続する

防水コンセントに差込プラグを差し込む。

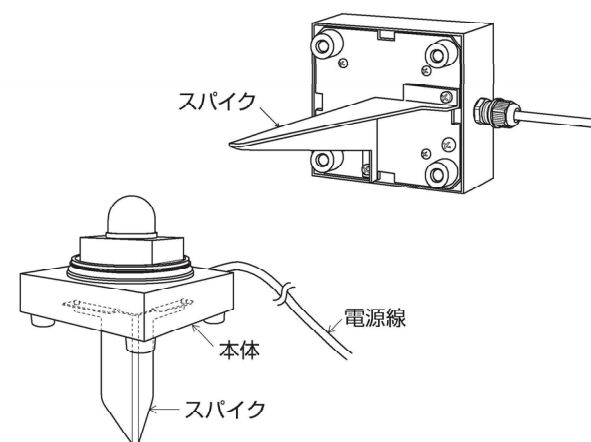
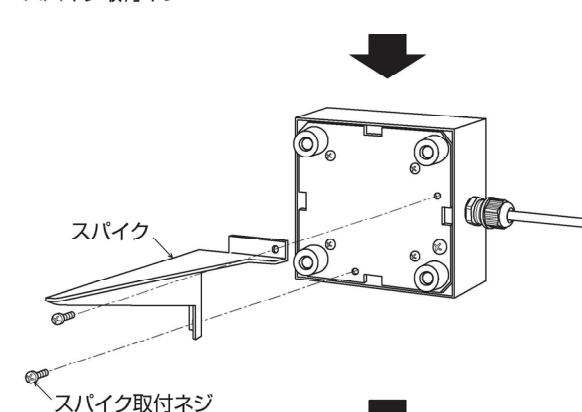
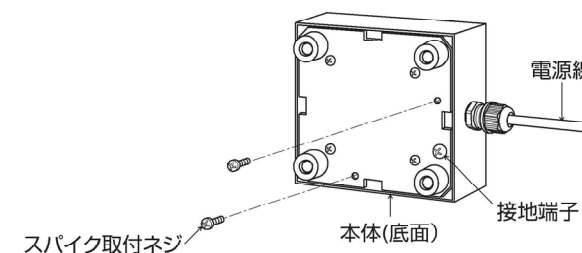
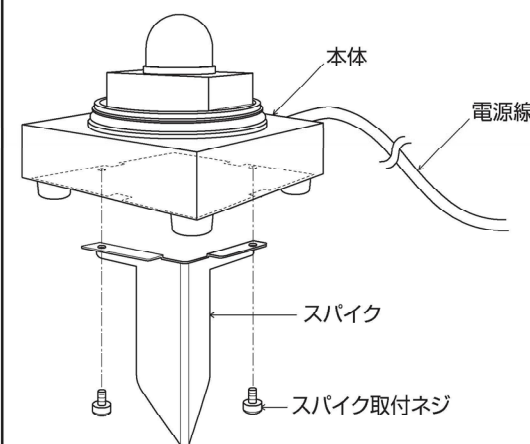


4 点灯の確認を行なう

＜別売:スパイク (AE47874E)を使用する 場合＞

1 本体にスパイクを取付ける

- ①本体底面についているスパイク取付ネジを取外す。
- ②本体にスパイクを合わせ、スパイク取付ネジで取付ける。



2 D種(第三種)接地工事を行なう

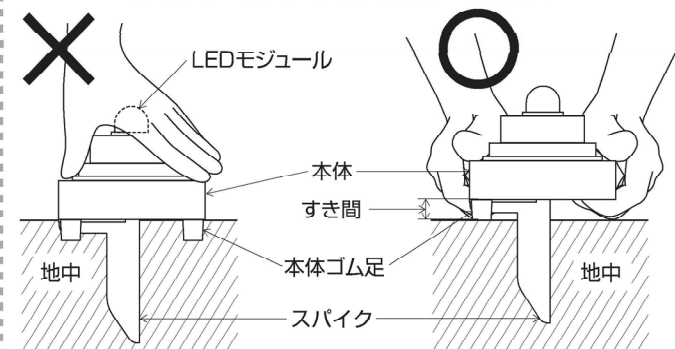
3 スパイクを埋め込む

スパイクを地中に埋め込む。

※スパイクを埋め込むときにLEDモジュールを直接上から押さないでください。破損の原因になります。

※本体のゴム足部分を地中に埋め込まないでください。感電・漏電・損傷の原因になります。

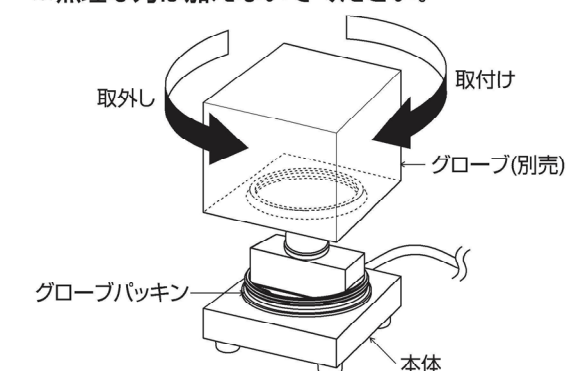
※本体と地面の間にすき間が発生します。



4 グローブ(別売)を取付ける

グローブを本体に合わせ、矢印方向に回して取付ける。この時、グローブパッキンがよじれたりしないように確実に取付ける。

※無理な力は加えないでください。



※別売のグローブ(AE47875E・AE47876E・AE47877E・AE47878E)を使用して照射方向を指定することができます。照射方向は施工手順1を参照ください。

5 差込プラグを接続する

防水コンセントに差込プラグを差し込む。



6 点灯の確認を行なう

！ 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

■使用上のご注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。
器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。
器具と音響製品を離してご使用ください。
- 点灯および消灯後に器具構成材料の熱伸縮により若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。

■LEDユニットについて

- 光束維持時間は、40,000時間です。光束が70%以下になるか、不点灯になるまでの時間で、照明器具の保証寿命とは異なります。
- LEDのみの交換はできません。
- LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 電源ON時にスイッチが点灯する表示付スイッチに使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。
- LEDの短寿命の恐れがあるため、直接日光が当たる時間帯は点灯しないでください。

■グローブの取外し方 △注意 グローブの取外しの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

1 差込プラグを抜き電源を切る

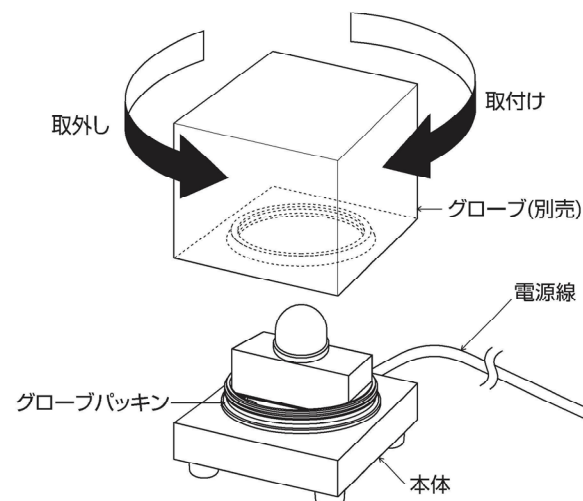
2 グローブを取外す

グローブを矢印方向に回して取外す。

3 グローブを取付ける

グローブを本体に合わせ、矢印方向に回して取付ける。この時、グローブパッキンがよじれたりしないように確実に取付ける。

※無理な力は加えないでください。



■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。